

KOCHI 2014 ROTARY 2015 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3192回 2014年10月28日 2014年11月4日発行

● 会長挨拶

皆さんこんにちは。10月も残すところ3日となりました。先日、日曜市を歩いてみると、高知名産の新高梨や水晶文旦が店先に並び、県外のお客さままででしょうか、とてもおいしいので宅配で送ってくださいというやり取りを聞き、高知の産品がこのような形で全国各地にお届けできること、とても嬉しく思いました。高知県の産業振興計画、地産外商戦略の延長戦上には植物検疫、通関を済ませ、日曜市の産品も世界のお客さまにお届けできる日もきっと近いことでしょう。



21日は職業奉仕委員会、澁谷委員長のお取り計らいと委員会の皆様のご尽力、そして渋谷食品の皆様のご配慮により、とても素晴らしい職場例会を行うことができました。心から厚く御礼申し上げます。

10月は職業奉仕、米山月間です。振り返ってみると、職業奉仕はよい作物を作る土壌づくりに似ているように思います。そのことは澁谷職業奉仕委員長が小金千貫にかける思いを熱く語ってくださったことで感じました。また、米山奨学生については、2002-2003年のピチャイ・ラタクルRI会長の「慈愛の種を播きましよう」という言葉を思い出しながら、職業奉仕を土台にした、まさに種まき作業ではないだろうか、今、私は思っております。とても充実した1カ月でした。今後も引き続き皆様のロータリーの活動が有益で楽しいものであることを願っています。

本日は、四国霊場第31番札所、竹林寺住職、海老塚和秀様をお招きして、お話を伺うことになっています。本日も例会をどうかお楽しみください。



■ 本日のプログラム [11月4日]

新入会員スピーチ
(株)林釣漁具製作所 代表取締役
久場 幸信 会員

会 長	西山 彰 一
副 会 長	野 村 茂
幹 事	吉澤 文治郎
副 幹 事	小笠原 晃男
会報責任者	安 藤 一 臣

● **ロータリーソング** 「里の秋」

● **今週のピアノ曲** 「ムーン・リバー」

ピアノ演奏：山内るり会員



● **会長報告**

- ・新会員推薦者への記念章贈呈
関 裕司会員 広末幸彦会員
- ・大津RC 2012-13年度会長、滋賀経済同友会直前代表幹事の山田 督（おさむ）様より、先般の土佐経済同友会の宴会がものすごく楽しかったので、これを機会に高知RCの方々と交流ができないかというお手紙をいただきました。

● **幹事報告**

- ・地区大会の仮登録の用紙を回覧します。
- ・南クラブの織田会員より昭和27年の国際ロータリーの会員名簿が出てきたので、とのことで回覧します。
- ・11月のロータリーレートは1ドル106円です。
- ・宿毛RCより創立50周年式典への参加のお礼状が届いています。
- ・ガバナー事務所閉鎖に伴うお疲れ会の二次会の経費は全て関会員にお世話になりました。ありがとうございました。



 **11月のお祝い**

- (会員誕生日) 高橋明子 筒井善樹 各会員
 (配偶者誕生日) 中澤佐紀子 竹村麻美 芝藤由賀
 千頭美弥子 五十嵐喜陽子 福島やすの 各会員配偶者
 (結婚記念日) 広末幸彦 細田長司 竹村修己 安藤一臣 松崎郷一郎
 日和崎二郎 脇口 宏 宮田速雄 川添 博 海治勝彦
 中田由季 千頭邦夫 杉本芙美子 福島清三 入交章二 各会員

◇ **例会変更** ◇

高知北RC	11月10日	職場例会(三)	高知南RC	11月13日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	11月13日	夜間例会(城)	高知ロイヤルRC	11月18日→20日	夜間例会に変更(旭)
高知ロイヤルRC	11月25日→23日	植樹例会に変更(旭)			

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル



● ゲストスピーチ

1200年目のお遍路と秘仏本尊平成のご開帳

四国霊場第31番札所竹林寺 住職 海老塚 和秀 氏



今年、弘法大師が四国八十八カ所をお開きになって1200年という節目の年に当たります。今はお遍路さんと言っても、団体でバスで回る方がほとんどで年間15万人が巡拝しています。ただ、最近では歩きのお遍路さんも多くなって年間約5000人の方が歩いています。

一番多いのは60代で、定年を迎えて第2の人生をどうしようか、生きていこうか、そういったことを見つめながらといった方々です。2番目に多いのが20代前半の方で、お遍路巡りとは無縁であるような世代が八十八カ所を歩いています。道中でいろんな出会いや経験の中で、自分というものをもっと大きくしたいとか、何かやり遂げた自信を持ちたい、いわゆる自分探しのようそんな思いで歩こうとする人々です。今、私たちは遍路と言いますが、昔は辺地（へち・へぢ）と言って、奈良や京都の中央から見ると四国は辺境の地であり、山や洞窟、海辺を巡る修行の地でした。

弘法大師は今の香川県善通寺で、その一帯を取める知事さんの家系に生まれます。18の時に東大の法学部のようなところに入學して、やがては官僚か知事の職を務めるかといったことでしたが、自分が求める世界、人が幸せになれる世界があるんじゃないか、けれどそれが何であるかは分からない。悶々とした思いの彼は1年余りで大学をドロップアウトします。大阪と和歌山の県境にある葛城山、吉野の山で厳しい修行をしたり、奈良のお寺で仏典を読みあさる等々の青年時代を送り、やがて自分のふる里にも辺地修行をしている行者がたくさんいたことを思い出し四国に戻ってきます。そして室戸の御厨人窟で100日間の行を行き、満願の100日目の朝、金星（明けの明星）の明かりが自分の口に入ってくるという体験をして、自分の名前を空海とします。

お大師様は64歳で入定されます。亡くなったと言わずに、今もあの高野山の奥の院で永遠の座禅、瞑想に入っておられると言われます。大師がお隠れになった後、お弟子さんたちが大師が若い頃の修行の場、滞在した場所、中国から帰った時にお訪ねになった場所、そういったところを慕い歩く、やがてその点と点が道でつながっていきます。江戸時代になると、お大師様は今も緑の地に居て、自分たちを救ってくださるという入定信仰が広がり、一般の人たちも巡るようになり、今日まで1200年途切れることなく続いている生きた信仰の道が四国遍路ということなのです。

お遍路さんは白装束で巡ります。白装束というのは清浄潔白の姿で道中修行をするという誓いであると同時に死に装束でもあります。一旦日常を、俗世を離れた、その証がこの白装束であり、これを脱いだ満願の日には新しい人間として再生していくわけです。杖（金剛杖）には南無大師遍照金剛、同行二人と書かれています。お大師様が道中傍にい

て導いてくださるという、目に見えないお大師様を形に表したのが金剛杖です。この杖はお大師様の足ですから、宿に着くと蛇口や水を張ったらいで杖を洗って、部屋に持っていくのがしきたりです。納め札は道中の名刺代わりのようなもので、1回から4回までは白、5回以上は緑、8回以上が赤、銀色は25回、金は50回、100回以上は錦です。中には306回回ったという方がおいでです。

日本には観音様の霊場などいくつかありますが、四国だけに「おせたい」という風習があります。これが四国遍路の大きな特徴だと思います。大変な思いをしているお遍路さんをねぎらうことはもちろんですが、一番は、する側のお遍路さんに対する布施の修行でした。お大師様そのものであるお遍路さんに対して、何らかのものを施すことによって、その時だけでも徳を積んでいこう。お金とか物だけではなくて、自分たちの思いや言葉、表情など無償のお布施ができます。今、おもてなし、ボランティア、サービスとよく言われますが、これらの原点は四国の人のお遍路さんに対するおせたいではないかと思えます。四国は日本人が安心して迷子になれる土地だと言われるのは、地元の人がお遍路さんをサポートするおせたいという人情があるからです。

物の生産などお金で計ると、四国には大きな産業や企業があるわけでもなく、日本のGDPに占める割合は微々たるものかもしれません。けれど年間15万人、その中で5,000人の人が自分を見つめながら歩く。そういう心の物差しを見た時、心のGDPという言葉がもしあるとしたら、四国は相当のパーセンテージがあるのではないかと思えます。

竹林寺の最初のご開帳は今から310年前、宝永元年に行われました。前回は50年前、昭和39年でわずか1週間だけのご開帳でした。今回は春に1カ月間。秋はこの25日から11月25日までの1カ月です。今までご本尊は、310年前の時に作られた江戸時代の獅子に乗っておられたのですが、秋のご開帳では、ご本尊造頭当初の獅子座にお乗りになります。開白法要があり、お稚児さんの練り供養、そして堂本印象画伯のふすま絵も45年振りに公開しています。堂本印象は日本画の巨匠で、生涯に幾度か作風を変えています。晩年、具象から抽象に変わった第1作目がこの竹林寺のふすま絵でした。光の影絵コンサートや仏教講演会も開かれます。また、11月中盤以降は夜の特別拝観も行います。いろんな切り口で今の方々に何とかお寺の良さを伝えることができたなら、そんな思いでご開帳に取り組んでいるところです。次のご開帳は50年後です。ぜひ、今回お出でください。

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
10月28日	(-8)89	66	12	3	85.19
10月14日	(-9)89	57	4	19	95.00


ニコニコ箱

- 西山 彰一 10月21日職場例会、私も関会員と同様にちよっぴり「おいも」目当てでした。とても素晴らしいものづくりの見学とおいしい体験に感謝し、ニコニコさせていただきます。
- 中島 和代 先日の職場例会では関 雅文さんにお世話になりました。また、渋谷食品さんにはおいしいお土産をありがとうございました。個人的にお土産もいっぱい購入させていただきました。本日の卓話は春に続いて平成のご開帳という大変なイベントの中、海老塚さんありがとうございました。昼夜さまざまな催しをぜひ楽しませていただきたいです。
- 藤田 洋子 }
杉本 芙美子 } 10月22日のガバナー事務所の慰労会では、関前ガバナーはじめ事務所の皆様のご苦勞を無事慰勞することができました。ありがとうございました。また、二次会では関前ガバナーに大変お世話になりました。お礼を込めてニコニコします。
古谷 純代 }
中田 由季 }
伊丹 由美 }
尾木 謙三 } 妻の誕生日できれいなお花を贈っていただき、本人はまた私からのメッセージを以前から収集しておりまして、今年のはまた面白いと大喜びしていました。私も十分満足しましたのでニコニコします。私の中学時代の友人夫妻が突如高知から離れ、消息不明になりました。夫妻の息子さんと土佐中高時代の友人であった幹事吉澤さんを思い出し、その旨話をしたところ、お忙しい中、八方手を尽くしていただき、息子さんからやっと夫妻の現況と安否を把握することができました。吉澤さんの誠意とご好意に感謝しニコニコします。
- 松岡 宣明 家内の誕生日に美しい花をいただきありがとうございました。1年に1回、効果的な花、ニコニコします。25日の財務委員会及び諮問委員会で関ガバナー年度の一般会計及び特別会計の決算書が、それぞれ承認及び内諾いただけた旨、昨日松山の現ガバナー事務所の泉代表幹事に電話確認できました。この3年間、数多くの困難に出くわしましたが、今一職業会計人として重責を全うでき嬉しく思っています。小生のごとき若造を会計長に抜擢して下さった関ガバナーをはじめ皆さんに感謝！
- 熊野 裕二 NHK高知放送局が制作し、今年3月に放送した「ダルマさんが笑った」が今年の東京ドラマアワードのローカルドラマ賞を受賞しました。ありがとうございました。先週の木曜日に東京で授賞式に出席しましたが、堺 雅人さん、満島ひかりさんら豪華な俳優の方々を間近に見ることができました。ありがとうございました。
- 広末 幸彦 先日のガバナー事務局の慰労会、たくさんの皆様にご出席いただきありがとうございました。関さん、森本さん、ご苦勞様でした。また、この度、県より表彰していただくようになりまして、商店街振興のためにこれからも頑張っていくつもりですので、ご指導よろしく願いいたします。PS. 息子の写真を載せてくれましてありがとうございました。私も若い時はこんなかったかな？
- 岡 亮助 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。
森本 征彦 先日はガバナー事務所ご苦勞さん会、開催していただきありがとうございました。10月25日、関パストガバナーと松山で財務委員会、諮問委員会に会計報告し、公式行事全て終了しました。2年間のご支援に感謝いたします。また、10月19日、南クラブとのゴルフ対抗戦は高知クラブ662点、南クラブ660点2点差で勝利しました。過去51回のうち、高知クラブは27勝23敗1引き分けです。25年間の歴史です。
- 川添 博 私の誕生日の翌日に花が届くので、半分は自分の誕生祝いで楽しんでいます。今年もきれいなピンクありがとうございました。澁谷さんの工場でいただいた2本のお芋けんぴは、今まで生きてきた中で一番おいしい芋けんぴでした。海老塚さんありがとうございました。
- 職業奉仕委員会 }
一 同 } 渋谷食品さんでの職場例会、多数ご参加いただきましてありがとうございました。ご出席の皆様が揚げたてのいもけんぴに舌つづみを打ち、紅いものソフトをほおばられている姿を微笑ましく拝見しておりました。高知発スイーツ、いもけんぴは日本のスイーツへと進化します！
- 川崎 卓巳 10月14日の例会時に結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。当日、すっかり失念しており失礼しました。感謝を込めてニコニコさせていただきます。また海老塚さん、貴重なお話ありがとうございました。話題のコンビニスリーエフの写真をお使いいただき重ねて感謝申し上げます。

● 累計額 [10月28日現在]

ニコニコ箱	481,100円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	95,190円	ポリオ募金	183,400円
-------	----------	------------------------------	---------	-------	----------

■ 次週のプログラム [11月11日]

新入会員スピーチ
NHK高知放送局 局長
熊野 裕二 会員
「変貌する日本のメディア
走り出した4K・8Kについて」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>